

# Autobase Plus Mazda 46G

## オートベースプラス マツダ 46G

FOR PROFESSIONAL USE ONLY



マツダ 46G は、マツダの塗装技術の 1 つで、強い光輝感が特徴の塗色となっています。  
 この塗色の光輝感を再現するためには、薄く塗装されたベースコートの上に、さらにミストコートし、光輝感を調整する必要があります。

以下のステップは、新車と同等の光輝感を得るために必要な作業です。

### ベースコート前の下地処理

この塗色の下地処理は、金属感を再現するため重要です。  
 ムラの発生を防ぐために、通常より細かい番手 P1500 または P2000 でサンディングする必要があります。

**サフェーサー (カラービルドプラス ブラック) のサンディング:**  
 サフェーサー表面の肌が完全になくなるように、最終 P1000 以上でサンディングします。

**ポカシエリアの下地処理:**  
 旧塗膜の肌が完全になくなるように P1500 以上でサンディングします。

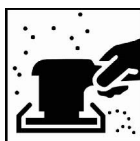
### サンディング



#### サフェーサーエリア

最終仕上げ番手 P1000 以上

- サンディング開始は P500 – P800 を使用することができます。
- サフェーサー表面の肌を完全に除去します。



#### ポカシエリア

最終仕上げ番手 P1500 以上

- サンディング開始は P1000 – P1200 を使用することができます。
- 旧塗膜の肌を完全に除去します。



#### 脱脂

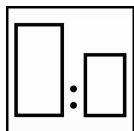
脱脂洗浄：ベースコート塗装前に脱脂剤にて塗膜の不純物を除去してください。

# Autobase Plus Mazda 46G

## オートベースプラス マツダ 46G

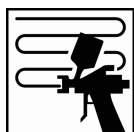
FOR PROFESSIONAL USE ONLY

### アンダーコートアプリケーション

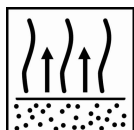


100 オートベースプラス ブレンディングエージェント

50 プラスリデューサー



補修エリアへ薄く均一に塗装します。



乾燥するまで十分にフラッシュオフタイムを取ります。

### ベースコートアプリケーション



100 オートベースプラス MAZ 46G

5 P25 ハードナー

+

50 プラスリデューサー



メジャースティック No.1 を使用



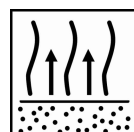
スプレーガン口径:  
1.3-1.4 mm

スプレー圧力:  
1.7 bar (手元圧力)  
HVLP は最大 0.6-0.7 bar (エアークャップにて)



ベースコートアプリケーション:

2 回ウェットコート  
+  
1 回ミストコート



各コート間のフラッシュオフ:  
完全に艶げ引けるまで

クリヤーコートまでのセッティング:  
完全に艶が引けて乾燥するまで

# Autobase Plus Mazda 46G

## オートベースプラス マツダ 46G

FOR PROFESSIONAL USE ONLY



塗り重ね可能製品: シッケンズ クリヤーコート類  
 1コート目は薄く均一に塗装します。



適切な安全保護具を使用してください。  
 アクゾノーベルコーティングではフレッシュエアーマスクの使用を推奨します。

### ポイント:

- オートベースプラス マツダ 46G は、P25 ハードナーを 5%混合して攪拌し、その後プラスリデュサーを混合してください。
- ベースコートの各コート間は、十分にフラッシュオフタイムを取り、その後次のコートを行ってください。
- 広い面積にベースコートを塗装する場合は、クロスコートが有効です。
- クリヤーコートの 1 回目は厚塗りをせず、クリヤーコートの TDS に従って塗装してください。

アクゾノーベルコーティング株式会社 自動車補修塗料事業部  
 東京都国立市泉 4 丁目 8 - 7  
 Tel : 042 - 843 - 0081

### FOR PROFESSIONAL USE ONLY

**IMPORTANT NOTE** The information in this data sheet is not intended to be exhaustive and is based on the present state of our knowledge and on current laws: any person using the product for any purpose other than that specifically recommended in the technical data sheet without first obtaining written confirmation from us as to the suitability of the product for the intended purpose does so at his own risk. It is always the responsibility of the user to take all necessary steps to fulfill the demands set out in the local rules and legislation. Always read the Material Data Sheet and the Technical Data Sheet for this product if available. All advice we give or any statement made about the product by us (whether in this data sheet or otherwise) is correct to the best of our knowledge but we have no control over the quality or the condition of the substrate or the many factors affecting the use and application of the product. Therefore, unless we specifically agree in writing otherwise, we do not accept any liability whatsoever for the performance of the product or for any loss or damage arising out of the use of the product. All products supplied and technical advices given are subject to our standard terms and conditions of sale. You should request a copy of this document and review it carefully. The information contained in this data sheet is subject to modification from time to time in the light of experience and our policy of continuous development. It is the user's responsibility to verify that this data sheet is current prior to using the product.

Brand names mentioned in this data sheet are trademarks of or are licensed to AkzoNobel.

#### Head Office

AkzoNobel Car Refinishes B.V., PO Box 3 2170 BA Sassenheim, The Netherlands. [www.sikkenscr.com](http://www.sikkenscr.com)